



職業

診察中、患者さんに「昔は何をしていらっしゃいましたか?」と聞くことがあります。

例えばアスベスト関係であれば、悪性中皮腫と病気との因果関係を知る

目的もあつたりします。が、その患者さん自身のパーソナリティをもっと知りたいから聞く意味もあります。

とある80代の女性の方は、自分は昔は英語の教師だったとお話をされて

いました。私も学生時代は英語は得意だったのですが、たまに簡単な英語を話したりして場が和んだりしていました。

ある日、その患者さんが「ジーンと熱くなるものがありました。」

私は在宅医療に関わるため、割合としては高齢の患者さんが多いのですが、いろいろな患者さんの現役で働かれていた



松原 清二 医師
在宅療養支援診療所「まつばらホームクリニック」院長
総合内科専門医・循環器内科医
・日本循環器学会専門医
・日本内科学会認定医
・認知症専門医
・認知症サポート医

【まつばらホームクリニック】
☎ 042-439-1250
 西東京市東町 4-14-18-2F
 (訪問中のため不在が多い)
 ■電話対応: 午前 9:00 ~ 午後 6:00
 ■定休日: 土日 (祝日は診療)
 ■訪問地域: 西東京市、東久留米、新座・練馬の一部
 まつばらホームクリニック